

魚津市新庁舎整備基本構想(案)に対するパブリックコメントの実施結果

- 募集期間:令和6年2月5日(月)から令和6年3月4日(月)まで
- 意見提出者数:4名
- 意見数:20件

表 回答一覧

No	該当箇所	大分類	中分類	ご意見	回答	修正等の対応
1	P11	2 新庁舎整備の基本的な考え方について	1)基本理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 『基本理念』に『市職員・働く環境』と付け加え明記。【市民と市職員の安心・安全・働く環境を支え、自然環境にやさしく、魚津市への誇りと愛着を育む、新しいタイプの庁舎】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 基本理念については、魚津市新庁舎整備検討委員会が取りまとめた「魚津市新庁舎整備に係る基本理念と基本方針及び整備場所に関する報告書」を踏まえ、市が令和5年3月に決定しております。なお、ご意見の趣旨は大事な視点であると考えておりますので、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。
2	P21	4 新庁舎の機能について	①5)市民が利用できるスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1Fにコンビニを作ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンビニの設置については、「主な検討事項」の1つとしており、民間事業者への意向調査等を踏まえ、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。
3	P21	4 新庁舎の機能について	①5)市民が利用できるスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食堂も作ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食堂の設置については、「主な検討事項」の1つとしており、民間事業者への意向調査等を踏まえ、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。

表 回答一覧

No	該当箇所	大分類	中分類	ご意見	回答	修正等の対応
4	P21	4 新庁舎の機能について	①5) 市民が利用できるスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今回の能登半島地震で揺れに弱い富山市(呉西地区含む)揺れに強い魚津市(呉東地区含む)より近い断層(例えば呉羽山断層帯)が揺れ発災時県庁機能がダウンしたことを想定して指揮命令系統機能を設置検討立候補場所(本文21頁・多目的議場や委員会室と記載欄)と記載されてみては、より皆さんに理解を得られるのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市庁舎は、市の災害対策拠点としての安全性・機能性を確保することが最も重要であり、その役割を果たすための機能について、今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</li> </ul>	素案のとおりといたします。
5	P21	4 新庁舎の機能について	①5) 市民が利用できるスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ポップアップ・ストア3坪程度(日割り契約店)の設置。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ポップアップ・ストアなど多用途で利用できる市民協働スペースの設置については、市民の皆さまから多様なご意見をいただいております、今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</li> </ul>	素案のとおりといたします。
6	P21	4 新庁舎の機能について	①5) 市民が利用できるスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民等(素人)チャレンジショップや作品展示。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● チャレンジショップなど多用途で利用できる市民協働スペースの設置については、市民の皆さまから多様なご意見をいただいております、今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</li> </ul>	素案のとおりといたします。
7	P21	4 新庁舎の機能について	①5) 市民が利用できるスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業者等(玄人)のテレワークやワーケーションなどの自社製品を紹介販売し、魚津市の関係人口を創出・拡充。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自社製品の紹介など多用途で利用できる市民協働スペースの設置については、市民の皆さまから多様なご意見をいただいております、今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</li> </ul>	素案のとおりといたします。

表 回答一覧

No	該当箇所	大分類	中分類	ご意見	回答	修正等の対応
8	P21	4 新庁舎の機能について	①5) 市民が利用できるスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 庁舎の飲食店など参考までに、大手コンビニ無人店舗・自販機型店舗。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンビニ等の設置については、「主な検討事項」の1つとしており、民間事業者への意向調査等を踏まえ、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。
9	P21	4 新庁舎の機能について	①5) 市民が利用できるスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多目的車庫(仮称【キャンピースクエア】イメージとして飛行場の格納庫) 平時は公用車倉庫や駅前まちづくり基本構想事業との整合性を図り巨大なイベント広場として、(公園・駐車場を併用※それぞれの動線に注意) 災害時には支援物資の荷役所やトリアージセンター・ペットシェルターへと変貌。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キャンピースクエア(交流できる屋外空間)については、「主な検討事項」の1つとしており、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。
10	P21	4 新庁舎の機能について	①6) 景観配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京スカイツリーをモデルに「市民との光の交流」と題して、庁舎屋上にサーチライト・レーザー光線照射装置を設置。光の直線でたてもん祭りの山車の△部分を表現し一年の暦・記念日などに合わせた色の変化により市民との交流を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市のシンボルとなるデザインについては、「主な検討事項」の1つとしており、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。

表 回答一覧

No	該当箇所	大分類	中分類	ご意見	回答	修正等の対応
11	P21	4 新庁舎の機能について	①6) 景観 配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公園のカフェスペースは魚津総合公園で培ったキッチンカーネットワークを活用し、駐車スペース(道路に面した場所)に確保。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公園を利用したカフェ等については、「主な検討事項」の1つとしており、新庁舎と公園との一体的な空間づくりに向けて、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。
12	P21	4 新庁舎の機能について	①6) 景観 配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 魚津市産材及び県産材の積極的な活用 →基本構想段階なのでこのような抽象的な表現になることを理解した上でより一層積極的な取り組み姿勢の表出が望まれます。星の杜小学校の実績があるので、新庁舎も木造の大規模建築とすれば「木材のまち」のイメージが鮮明になるのではないのでしょうか。第一次産業(農業・漁業)が大切な魚津市にとって、市産木材、県産木材を活用することで様々な効果が期待できると思います。建築の構造については、今回の能登半島地震の教訓から免震構造が求められれば、木構造化の追い風となると思われます。(木造庁舎の参考事例:長門市役所、木造5階建、規模7,000㎡)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 魚津市産材等の積極的な活用については、「主な検討事項」の1つとしており、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。

表 回答一覧

No	該当箇所	大分類	中分類	ご意見	回答	修正等の対応
13	P22	4 新庁舎の機能について	②1)災害に強い施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ①22ページの「災害発生時に地域防災拠点としての機能を発揮できる、建物性能や設備を備えておくことが必要です。」という表現を「災害発生時に地域防災拠点として業務継続が可能となる建物性能や設備を備えておくことが必要です。」として災害発生時にも、市が災害応急対応や災害からの復旧、復興対策の主体として役割を果たすという「業務継続性」の視点も明示すべきと考えます。 その視点から、「主な検討事項」で挙げられている項目にも業務継続計画における重要6要素を取り入れてはどうかと思います。 具体的には、「災害時における電力、上下水道、通信などのバックアップ機能」を「災害による停電に備え、非常用発電機とその燃料を確保する。業務遂行に必要な水・食料等を確保する」「災害時にもつながりやすい多様な通信手段を確保する」というように基本構想段階から重要項目として分けて明示する必要があるのではないかと考えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>ご意見を踏まえて、素案を修正いたします。</u> なお、個別の機能に関するご意見については、魚津市地域防災計画及び魚津市業務継続計画等を踏まえて、<u>今後策定する基本計画における検討にあたっての参考とさせていただきます。</u></li> </ul>	<p>「4新庁舎の機能」(2)②災害に強い施設について、以下のとおり修正します。 「災害発生時に地域防災拠点として業務継続が可能となる建物性能や設備を備えておくことが必要です。」</p>

表 回答一覧

No	該当箇所	大分類	中分類	ご意見	回答	修正等の対応
14	P22	4 新庁舎の機能について	② 2) 災害対応機能に優れた庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 非常電源をなるべく上の階に。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 非常用電源は、災害対応の活動拠点となる必要な機能を確保するための重要な設備と考えており、洪水等による浸水や雪害への対策などを踏まえ、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。
15	P22	4 新庁舎の機能について	② 2) 災害対応機能に優れた庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘリポートの整備は運用ヘリにより離発着スペース問題があります(自衛隊大型ヘリでは100×100、小さいものでも30×30)ので、必要ならば有人ヘリは近隣の魚津高校・東部中学校グラウンドへ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘリポートの整備については、「主な検討事項」の1つとしており、魚津市地域防災計画及び魚津市業務継続計画等を踏まえて、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u>なお、富山県ドクターヘリ ランデブーポイント(救急車との合流地点)として、庁舎周辺では、魚津高校と東部中学校が指定されています。</li> </ul>	素案のとおりといたします。
16	P22	4 新庁舎の機能について	② 2) 災害対応機能に優れた庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 魚津市役所庁舎には無人ドローン(有線給電システム・24時間運用化)を使って、被災地監視にあたる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 無人ドローンの配置については、災害発生時における通信手段の確保や被災地の状況を確認するための重要なツールと考えられることから、魚津市地域防災計画及び魚津市業務継続計画等を踏まえて、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。
17	P22	4 新庁舎の機能について	② 2) 災害対応機能に優れた庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仮眠スペース シャワー室は近隣ホテルとの防災協定にて運用を試みる。(見返りに協定ホテルへの上下水道のインフラを優先的に強化整備する。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害時における仮眠室、シャワー室の設置は、「主な検討事項」の1つとしており、魚津市地域防災計画及び魚津市業務継続計画等を踏まえて、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。

表 回答一覧

No	該当箇所	大分類	中分類	ご意見	回答	修正等の対応
18	P22	4 新庁舎の機能について	② 2) 災害対応機能に優れた庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 手押しポンプ大手の製品【下水直結型災害用トイレ配管システム・タンデム式ソーラーポンプシステム】を公園へ設置できないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防災機能については、魚津市地域防災計画及び魚津市業務継続計画等を踏まえて、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。
19	P23	4 新庁舎の機能について	③ 2) 働きやすい執務環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新しい市役所はDX化の推進によって行政サービスを求める市民の来庁者は格段に減るとともに、サービスの提供側の職員も窓口担当者ごとの対応ではなくコンシェルジュのような総合案内の担当者が各人のPC 端末でほとんどの事務処理をすることになるのではないのでしょうか。「行かない・書かない・待たない」その結果職員は、ルーティン的な事務作業から解放され、高度で創造的な業務が中心になっていくでしょう。したがって従来の執務空間ではない新しい空間(室)や環境(設え)を職員自らが考えて生産性を高め、その結果市民サービスの向上につながるような取り組みが求められるのではないのでしょうか。 フリーアドレスや ABW などの導入は職員自らが検討を重ねなければ実現できない仕組みです。そのために、職員の検討チームが組織され、主体的に活動できるような体制づくりが必要ではないかと思えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 職員の執務環境や働き方については、職員をはじめ市民の方々から多くの意見をいただき、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討する際の参考とさせていただきます。</u>なお、フリーアドレスの導入など職員の執務環境への対応については、市職員で構成する「行政効率化ワーキンググループ」において検討を進めております。</li> </ul>	素案のとおりといたします。

表 回答一覧

No	該当箇所	大分類	中分類	ご意見	回答	修正等の対応
20	P23	4 新庁舎の機能について	③3)高いセキュリティ機能の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 警備室を作ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 警備室の設置は、高いセキュリティ機能を確保するための方法の1つと考えており、<u>今後策定する基本計画において具体的に検討してまいります。</u></li> </ul>	素案のとおりといたします。